



春、支援員さんと対面式がありました。支援員さんの多くは児童のおじいちゃん、おばあちゃん。学校に来れば、みんなの畑や田んぼの先生です。作物の育て方や虫の名前、野菜が病気にかったときなど、困ったときはどうすればよいのか、支援員さんに相談すればすぐに答えてくれます。今年もお世話になります。



3 年生は、畑に作物を植える準備をしました。みんなでスコップを使って、土を起こして畝を作りました。畑を耕す作業は、作物が元気に育つためには大切な行程です。水はけをよくして、作物の根がしっかりとほれるようにすることで、土の中に微生物が住みやすくします。みんなで協力して畝を作ることが出来ました。



5 月、田植えです。今年も支援員さんをはじめ、地域の皆さんが応援にきてくださいました。また、上三宮幼稚園の園児が、田植えの様子を見学に来ました。「ここは、先輩としてちょっとカッコイイところ見せなきゃ！」といつも以上に、気合が入った田植えでした。



10 月、みんなで稲を収穫し、天日干ししました。天日干しをすると、米のうまみが増すそうです。地域によって天日干しの形は異なり、稲束を横一本に渡した棒に順序よく掛けていく「さでがけ」が一般的なようですが、一本の杭に交互に掛けてく「杭がけ」という形で干しました。数週間ほど自然乾燥させて、みんなで脱穀しました。